

昭和63年度活動報告

近畿六大学春季リーグ戦

◇3月29日住之江球場

和 大	0 0 0	0 0 0	0 2 0	2
甲南大	0 0 0	0 0 1	0 1 1	3

(和) 依光-中川
(甲) 井本-早川
〔本〕米田 2 (甲) 笹 (和)
(二) 中川・下村 (和), 早川・三船 (甲)

◇4月1日住之江球場

甲南大	1 3 2	0 1 0	1 2	10
和 大	2 0 0	0 0 0	1 0	3

(甲) 西-早川・石田
(和) 依光・笹-中川
〔本〕米田 (甲)
(三) 芝田 (甲)
(二) 宮越 (甲) 笹・中川 (和)
※8回コールド

◇4月2日住之江球場

神外大	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0
甲南大	0 4 0	0 0 1	1 0 ×	6

(外) 村田-芦田
(甲) 井本-早川・石田
〔本〕米田 (甲)
(二) 山根 (外) 西・宮越・笹井 (甲)

◇4月8日神外大グラウンド

甲南大	0 0 1	0 0 0	0 0 4	5
神外大	0 0 0	0 1 0	0 0 0	1

(甲) 西-早川
(外) 神部-芦田
(三) 米田 (甲)

◇4月11日神戸市民球場

近 大	0 0 1	0 0 2	0 1 0	0 4
甲南大	0 0 1	1 0 0	2 0 0	1×5

(近) 宮部-西羅
(甲) 井本-早川

◇4月26日甲南大グラウンド

甲南大	0 0 0	0 0 2	0 0 0	2
近 大	0 0 0	0 1 2	0 0 ×	3

(甲) 井本-早川
(近) 宮部-西羅
(二) 宮越 (甲)

◇4月22日住之江球場

甲南大	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0
神商大	0 0 0	4 0 0	0 0 ×	4

(甲) 西-早川
(商) 若杉-小山
(二) 米田 (甲) 麻河 (商)

◇4月23日住之江球場

大経大	0 0 0	1 2 0	1 2 0	6
甲南大	0 0 0	1 0 0	0 0 0	1

(経) 宮川・長島-久保
(甲) 井本-早川
(二) 吉岡・松本・高岡・久保 (経)

◇4月30日住之江球場

甲南大	0 2 1	0 0 0	0 1 0	0 0 4
大経大	0 0 1	1 0 0	0 2 0	0 0 1 4

(甲) 西-早川
(経) 長島・宮川-久保
〔本〕関根 (経)
(二) 米田・井本 (甲) 高島 (経)
※11回引分

◇5月2日鳴尾浜球場

神商大	0 0 0	0 2 0	2 0 0	4
甲南大	0 0 0	0 0 0	0 1 0	1

(商) 若杉-小山
(甲) 井本-早川・石田
(二) 坂下・鬼木 (商)

チーム名	大経大	近畿大	甲南大	神商大	神外大	和 大
大経大	○	○	○△	○	○	○
近畿大	×	○	×	○	○	○
甲南大	×	×	○	×	○	○
神商大	×	×	○	○	×	×
神外大	×	×	×	○	○	×
和 大	×	×	×	○	×	○

○勝 ×敗 △引分

打撃十傑

1	岩島 哲也 (経)	0.464
2	山根 克之 (外)	0.416
3	広井 拓己 (外)	0.410
4	永井 恭史 (経)	0.407
5	中川 高志 (和)	0.393
6	米田 和彦 (甲)	0.366
7	神部 啓司 (外)	0.364
8	宮部 健二 (近)	0.357
9	高岡 裕二 (経)	0.348
10	宮越 健司 (甲)	0.343

表彰選手

最高殊勲選手	宮川 嘉郎 (経)
最優秀投手	宮川 嘉郎 (経) 防御率 0.65
首位打者	岩島 哲也 (経) 打率 0.464
最多勝利投手	宮部 健二 (近) 勝利数 6勝
盗塁王	岩島 哲也 (経) 盗塁数 12個
打点王	米田 和彦 (甲) 打点 12点
敢闘選手	米田 和彦 (甲) 3打席連続本塁打
本塁打賞	米田 和彦 (甲) 本塁打数 4本
	小林 健二 (経) 3本
	関根 清栄 (経) 3本
特別賞	武 泰平 (近) 21試合連続安打

ベストナイン

(投)	宮川 嘉郎 (経)
(捕)	中川 高志 (和)
(一)	関根 清栄 (経)
(二)	武 泰平 (近)
(三)	広井 拓己 (外)
(遊)	山根 克之 (外)
(外)	岩島 哲也 (経)
	永井 恭史 (経)
	米田 和彦 (甲)

8期ぶりの秋季リーグ優勝

我々平成元年卒部員は、7名いました。しかし高校時代野球未経験者が2名、他の5名も野球部に所属していたものの全員背番号は2桁(いわゆる補欠)でした。しかし、入部したときの主将のもと、高校野球よりもつらい練習によって鍛えられました。この汗と涙が、後に結果として出たのですが・・・。1年時、リーグ戦ではいつも優勝まで後一歩のところまで苦杯を喫し、涙を流しました。2年時は、我々もほとんどの者が試合に出られるようになりましたが、先輩の足を引っ張り、リーグ戦は思うように勝てませんでした。

いよいよ3年時です。このチームで取り組んだことは、バッティング練習を金属から竹バットに変えたことです。(冬は手が痛み、部員からはプーイングの雨あられでしたが・・・)またリーグ戦前には練習試合を多く組み、実践慣れをさせました。それが好結果を生み、8期ぶりに秋季リーグ戦を制覇しました。寄せ集めの部員でしたが、とにかく野球が好きなのが集まりでした。「甲南準硬式野球部に所属してほんまによかったな」と、卒業して10年経つ今もつくづく思います。

平成元年卒業

宮越健司

近畿六大学秋季リーグ戦

◇8月30日住之江球場

神商大	0	0	0	0	0	0	0
甲南大	0	0	1	0	0	0	3

(商) 若杉-川崎
(甲) 井本-石田
〔二〕大西 (甲)

◇9月3日神戸外大グラウンド

甲南大	0	0	0	0	1	0	0	0	3	4
神商大	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

(甲) 井本-石田
(商) 若杉-川崎
〔二〕土井・川崎 (商)

◇9月7日住之江球場

和 大	0	0	0	0	0	0	0
甲南大	0	0	0	1	0	0	1

(和) 依光-下村
(甲) 井本-石田
〔二〕下村 (和) 石田 (甲)

◇9月10日住之江球場

甲南大	2	0	2	5	0	1	3	13
和 大	0	0	0	1	0	0	0	1

(甲) 西-石田
(和) 依光・中浜-下村
〔三〕奥野・三輪 (甲)
〔二〕西2・大西・奥野・三宅 (甲)
※7回コールド

◇9月13日住之江球場

甲南大	4	3	0	0	0	2	1	0	0	10
近 大	1	0	0	2	0	3	0	0	0	5

(甲) 井本-石田
(近) 中村・中嶋・品川-西羅
〔三〕奥野・大西 (甲) 品川 (近)
〔二〕三宅 (甲) 西羅2 (近)

◇10月15日神戸外大グラウンド

近 大	0	1	0	0	0	0	0	0	1
甲南大	0	2	0	0	1	0	2	1	6

(近) 中嶋・品川-西羅・正司
(甲) 井本-石田
〔二〕正司 (近) 園井・三宅2 (甲)

◇10月20日住之江球場

甲南大	0	0	0	0	0	1	0	0	1
大経大	0	0	0	1	0	0	0	1	2

(甲) 西-石田
(経) 横井・長島-久保
〔三〕関根 (経)
〔二〕奥野 (甲)

◇10月23日甲南大グラウンド

大経大	1	0	1	0	0	0	1	3
甲南大	2	0	0	1	1	0	0	4

(経) 池田・横井-久保
(甲) 西-石田
〔三〕久保 (経) 井本 (甲)
〔二〕長島 (経) 奥野・西 (甲)

◇10月24日住之江球場

神外大	0	0	0	0	0	1	1
甲南大	2	1	2	5	0	0	10

(外) 長江-加藤
(甲) 井本・高橋-石田
〔本〕井本2 (甲)
〔三〕奥野・園井 (甲)
〔二〕石田・大西・西 (甲)
※7回コールド

◇10月27日住之江球場

甲南大	1	0	0	1	0	1	2	0	5
神外大	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(甲) 西-石田
(外) 神部-加藤
〔二〕井本・三宅 (甲) 山根 (外)

優勝決定戦

◇10月30日甲南大グラウンド

大経大	0	0	1	1	0	1	0	0	1	4
甲南大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(経) 長島-久保
(甲) 西-石田
〔三〕齊藤 (経)
〔二〕関根・齊藤 (経) 三宅 (甲)

チーム名	大経大	甲南大	神商大	近大	神外大	和 大
大経大		○×	○○	○○	○○	○○
甲南大	×○		○○	○○	○○	○○
神商大	××	××		○○	○○	○○
近畿大	××	××	×○		○○	△△
神外大	××	××	××	××		○○
和 大	××	××	××	△△	××	

○勝 ×敗 △引分

打撃十傑

1	若井 健御 (近)	0.438
2	加藤 太 (外)	0.428
3	高島 秀夫 (経)	0.413
4	稲積 英樹 (商)	0.379
5	山根 克之 (外)	0.378
6	土井 章弘 (商)	0.371
6	井本 利之 (甲)	0.371
8	神部 啓司 (外)	0.352
9	園井 貴雄 (甲)	0.341
10	西羅 佳典 (近)	0.333

表彰選手

最高殊勲選手	高島 秀夫 (経)
最優秀投手	西 雅也 (甲)
首位打者	若井 健吾 (近)
最多勝利投手	井本 利之 (甲)
盗 塁 王	高島 秀夫 (経)
	園井 貴雄 (甲)
打 点 王	安田 深司 (経)
本 塁 打 章	高岡 忠良 (経)
新 人 王	加藤 太 (外)
	園井 貴雄 (甲)

打率	0.438
勝利数	6勝
盗塁数	10個
打点	10点
本塁打数	3本

ベストナイン

(投)	井本 利之 (甲)
(捕)	加藤 太 (外)
(一)	長江 淳 (外)
(二)	安田 深司 (経)
(三)	吉岡 裕二 (経)
(遊)	若井 健吾 (近)
(外)	高島 秀夫 (経)
	稲積 英樹 (商)
	土井 章弘 (商)